

令和4年版環境白書

第1章 人と自然との共生の確保

1. 生物多様性の保全

(1) 野生動植物の積極的な保護と適切な管理

⑧ 地球温暖化に伴う生態系への影響の回避・軽減 [第3章-4参照]

(1) 事業目的

専門家と共に野生動植物の生息・生育の実態把握を行い、生息状況の変化を確認しています。確認した生育状況の変化をもとに、地球温暖化に伴う生態系への影響を周知し、県民へ地球温暖化対策への意識醸成を図ります。

(2) 取組状況

カワラハンミョウ、ヒメバイカモ※1などの希少野生動植物の調査を実施し、生育状況の把握をおこなっています。

自然観察会等における生物多様性の保全に関する普及啓発を行っています。

《用語解説》

※1 カワラハンミョウ、ヒメバイカモ

「島根県希少野生動植物の保護に関する条例」によ指定し、県、県民等が協働して保護を行う種

【担当課】

所属名	問い合わせ先
(主) 自然環境課	0852-22-5347